



令和4年5月31日

# 天野小校長室だより 6月号 天野小学校



## 3年ぶりに復活！春の遠足、行ってきました！

【6年生…奈良公園】 5月17日（火）

バスを降りると、そこは南大門。「運慶快慶」の作と言われている金剛力士像の大きさが大迫力。さらに大仏の大きさが圧巻。いつ来ても、すごいと感じる。この日は、あの校倉作りで有名な正倉院をまじかに見学することができ感動。宝物を守るための仕掛けがすごすぎる。日本の気候をうまく利用した校倉作り、ネズミを中に入らないようにしたネズミ返しの仕掛け、昔の人はなんて賢いんだろうと驚く。



お昼ご飯は奈良公園で東大寺を横に、芝生の緑のじゅうたんの上でおいしく頂く。お弁当を狙って低空飛行してくるカラスのたくましさに唾然。唐揚げ二つ取られた事件に遭遇。同じ子のお弁当が二度狙われた。おいしさがカラスにもわかったのかな。しばしの休憩。子どもたちがみんな一堂に集まってきて一緒に遊ぶ姿に笑顔がこぼれる。その後、二月堂や鐘楼などをグループで回るウォークラリーをし、古都、奈良を満喫した。鹿せんべいを修学旅行の中学生からもらい、あげていたのは誰だったかな？全部楽しい思い出。1400年前の時代にタイムスリップした奈良の旅。旅の思い出を最高のものにしたのは、子どもたちの態度。グループ行動も時間厳守も素晴らしかった。どの子も友だちと仲良く、時間をしっかり守り、協力してウォークラリーを回ることができた。さすが、6年生。100点満点の奈良の遠足。子どもたちの成長を感じた遠足。修学旅行への楽しみが膨らんでいく。

【1年生から4年生…花の文化園】 5月26日（木）



この日の天気予報は、午後から雨。一度雨で延期になっている遠足。この日に行けなかったら中止になるかも？…と聞いていた。何としても行きたかった。せっかくお家の人が作ってくださったお弁当を広げた外で、みんなで頬ばりたかった。GO！行くことに決めた。

ありがたいことに、帰るまで雨に降られることなく、元気に帰ってくることができた。良かった。お天気の神様が味方してくれたかな。こちらも1~4年生のたてわり班でのグループ行動。4年生がリードし、小さい子を気遣いながら、ウォークラリーの問題をみんなの協力で完成させた。ゴールしてきた84人の子どもたち。一番疲れた様子だったのは、小さな1年生ではなく大きな4年生だった。6人から7人の班全員を気遣いながらのグループ行動。上級生としての責任感を感じていたのだろう。こんな経験ってすごく大事。春の遠足に行けて良かった。4年生の皆さん、お疲れさま。みんなを束ねてくれてありがとう。



5月に話した全

## 1・2年生 学校探検 出発！

5月27日（金）



こちらにも小さなたてわり活動。2年生が1年生を連れて、学校探検をした。時代だなと思うのは、こんな小さい子たちでもタブレットを持って、それぞれの部屋の写真と説明を書いたパワーポイントを作って、それを見せながら、1年生に色んな部屋を紹介していた。コンピューターの使い方がこうやって自然と身につくのだろうと、感心。校長室では、「校長室チャレンジができる」と1年生に教えていた。「なるほど。」他にも、たくさんの仕事があるけれど、この部屋の敷居が低くなって、校長室が子どもたちにとって入りやすい空間だったら、これほどうれしい



ことはない。その後、何人もの1・2年生が「教室は間違ふところだ」を暗唱しに来てくれた。「間違い」を恐れずチャレンジしてほしい私としては、たくさんの子にこの詩を覚えてほしい。子どもたちと一緒に暮らし、いろんな場面で様々な成長を感じる幸せ、大切にしたい。

## 5月 全校朝会

校朝会では、PTA総会でもお話

させていただいた「五気を鍛える」話と「戦争のニュースを見て思うこと」の話をしました。簡単に紹介させていただきます。

### 五気を鍛えよう

5月9日（月）

「気」とは、「見えないけれど身の回りに漂うと感じられるもの」だそうです。今日はみんなにつけてもらいたい「五つの気」の力「元気・本気・根気・勇気・覇気」について話したいと思います。

- ①元気…身体も心も元気が一番大切ですよね。
- ②本気…何かに向かおうとしたとき、本気で取り組めたことから自己有用感・自己達成感が生まれます。
- ③根気…あきらめないで最後まで頑張れる力は、今、社会で一番求められている力です。
- ④勇気…「チャレンジする勇気」、「優しさの勇気」色々ありますが、今回は「優しさの勇気」について。困っている人や悲しそうにしている人がいたら、「どうしたの？」と声をかけてあげられる勇気を持ち、友だちを一人にさせない勇気でいじめをなくしてほしいです。
- ⑤覇気…疲れていては覇気は生まれません。ご飯をしっかり食べて、夜はしっかり寝る、これが大切です。

五気を鍛えて、「みんなが笑顔で繋がり、みんな元気を作りだす」学校にしましょう。

### 戦争のニュースを見て

5月25日（月）

ウクライナでの戦争のニュースを見てどんなことを感じているか、子どもたちに聞いてみました。「戦争なんて嫌だな。」「悲しそう。」「かわいそう。」「泣いている。」色んな事を感じてくれていることにホッとしました。

戦争が始まる理由について、子どもたちのケンカに例えて、話をしました。「あいつが悪い。私は正しい。」ではずっと気持ちは平行線だけれど、ゆっくり話し合ってみると、「誤解」だったり、「相手の気持ち」が分かったりしますね。

校長先生はこのニュースを見る度に、胸が痛くなります。一瞬で住んでいた家が爆破されて住むところがなくなったら、ずっと地下壕で隠れながら暮らすことになったら、家族がミサイルの犠牲になったら、日本で住めなくなったら。

戦争で得る物は何もありません。大切な家族を、家を、故国をなくしてしまうだけです。

腹が立った時、殴りかかるのではなく、深呼吸をして6秒。ちょっと相手の気持ちを考えることや、言葉で思いを伝えることが「平和」への第一歩だと思います。天野小学校から、「平和」「笑顔」で一杯の場所になりますように。